

令和元年度 退院先の推移(在宅復帰率及び死亡退院率)

一般病棟入院基本料を算定する病床より	計(人)	比率
(1)在宅(自宅及び移住系介護施設等)	1,927	84.8%
(2)介護老人保健施設	76	3.3%
(3)有床診療所	0	0.0%
(4)他院の療養病棟	76	3.3%
(6)他院の回復期リハビリテーション病棟	28	1.2%
(7)他院の地域包括ケア病棟又は病室	0	0.0%
(4)～(7)を除く病院、診療所	47	2.1%
死亡	119	5.2%
合計	2,273	100.0%
在宅復帰率 (①+③+⑤+⑥+⑦)/死亡退院数を除く患者	97.8%	
死亡退院率	5.2%	

地域包括ケア病棟入院料Ⅰを算定する病床より	計(人)	比率
(1)在宅(自宅及び移住系介護施設等)	392	78.6%
(2)介護老人保健施設	31	6.2%
(3)有床診療所	0	0.0%
(4)うち、介護サービスを提供している医療機関	0	0.0%
(5)他院の療養病棟	28	5.6%
(6)他院の回復期リハビリテーション病棟	0	0.0%
(7)他院の地域包括ケア病棟又は病室	0	0.0%
(4)～(7)を除く病院、診療所	5	1.0%
(8)院内の他病棟への転棟患者数	25	5.0%
死亡	18	3.6%
合計	499	100.0%
在宅復帰率 (①+④)/死亡退院数を除く患者	81.5%	
死亡退院率	3.6%	
病院全体の死亡退院率	4.9%	

【死亡退院率】

当院を利用された患者さんのなかで死亡された件数の占める割合です。
 病院の努力で下げられる部分と、疾病や重症度の患者属性から死亡したと推測される部分があります。
 他の病院間の比較においても、患者さんの重症度が異なるため、病院間で数値のみを比較するより、毎年の変化に着目しております。